

指定管理者事業報告書（令和5年度末報告）

令和6年4月30日 提出

担当課	文化課
-----	-----

施設名	三原市芸術文化センター	連絡先	0848-81-0886
指定管理者団体	団体名	一般財団法人みはら文化芸術財団	
	代表者名	理事長 木川 眞	
	所在地	三原市宮浦二丁目1番1号	

1 職員体制（人数欄のうち（ ）内は非常勤職員の内数）

職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数
館長	1人 (1人)	0 人	総合窓口グループ 担当者	5人 (4人)	1 人	法人担当・総務 グループ 責任者 担当者	2人 (0人)	2 人
事務局長（副館長兼務）	1人 (0人)	1 人	事業企画グループ 責任者 担当者	5人 (2人)	3 人	舞台管理グループ 責任者 担当者	2人 (0人)	2 人
副館長（統括課長兼務）	1人 (0人)	1 人	地域文化事業 グループ 責任者 担当者	3人 (2人)	1 人			
常勤職員（合計）	11 人		非常勤職員 （合計）	9 人				

2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 α	実績【年間実績】 β	達成率 $\beta \div \alpha$	自己評価	市担当課評価	
					評価	評価の内容
開館日	R5. 4. 1～R5. 12. 28 R6. 1. 4～R6. 3. 31	R5. 4. 1～R5. 12. 28 (内10/12、10/13～18、 11/1～2、11/6～13、 12/26臨時休館) R6. 1. 4～R6. 3. 31 (1/18、1/25、3/14 臨時休館)	94. 2	A	A	設備点検等21日 条例に従って実施されている。
開館日数(X)	360	339	94. 2	A	A	条例に従って実施されている。
開館時間	午前9時から午後10時まで	午前9時から午後10時まで	100. 0	A	A	条例に従って実施されている。
延べ利用者数 (Y=a+b)	100, 000	24, 089	24. 1	A	B	工事に伴う半年間の貸館休止があったことを考慮しても、 大きく計画を下回っている。
うち通常業務(a)	75, 000	15, 630	20. 8	A	B	工事に伴う半年間の貸館休止があったことを考慮しても、 大きく計画を下回っている。
うち自主事業(b)	25, 000	8, 459	33. 8	A	B	工事に伴う半年間の貸館休止があったことを考慮しても、 大きく計画を下回っている。
延べ利用日数(Z)	1489	1039	69. 8	A	A	工事に伴う半年間の貸館休止があったことを考慮すると、 健闘している。
稼働率(②)	59. 1	61. 5	104. 1	A	A	概ね計画に沿っている。

※1 稼働率の計算式(単位: %)

① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式 $\frac{\text{利用者数}(Y)}{\text{開館日数}(X) \times \text{利用定員}(1日あたり \text{ 〃 } \text{人})} \times 100$

② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式 $\frac{\text{利用日数}(Z)}{\text{開館日数}(X)} \times 100$

※2 稼働率欄の()内には、使用した計算式に応じ、①又は②と記入すること。

※3 施設の区分ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
ホール	197	計画なし	54.7	86	16,031	51.2
ホワイエのみの利用	75	計画なし	20.8	64	2,122	42.4
リハーサル室	215	計画なし	59.7	75	1,408	43.6
練習室1	287	計画なし	79.7	169	1,445	96.0
練習室2	287	計画なし	79.7	159	1,020	90.3
会議室大	287	計画なし	79.7	136	1,334	77.3
その他	141	計画なし	39.2	350	729	29.7
合計	1,489	100,000	59.1	1,039	24,089	61.5

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日 117 日			土日祝日 59 日			通年 176 日		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
ホール	48	3,011	40.7	38	13,020	65.5	86	16,031	51.2
ホワイエのみの利用	32	45	27.1	32	2,077	55.2	64	2,122	42.4
リハーサル室	35	379	29.7	40	1,029	69.0	75	1,408	43.6
練習室1	115	1,022	97.5	54	423	93.1	169	1,445	96.0
練習室2	110	636	93.2	49	384	84.5	159	1,020	90.3
会議室大	94	846	79.7	42	488	72.4	136	1,334	77.3
その他	155	117	16.6	195	612	41.3	350	729	29.7
合計	589	6,056	54.9	450	18,033	68.7	1,039	24,089	61.5

3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価		
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容	
1 施設管理体制	職員配置	A		A	適切に配置されている。	
	職員研修	A		A	適切に実施されている。	
	利用促進業務	A		B	利用者増に向けて努力が必要である。	
	設備・備品管理	A		A	適切に管理されている。	
	現金管理	A		A	適切に管理されている。	
	安全体制管理	A		A	適切に管理されている。	
	緊急時の対応	A		A	引き続き迅速な報告、連絡を努めていただきたい。	
2 利用者に関する業務	利用状況	A		B	利用者増に向けて努力が必要である。	
	利用料金の設定	A		A	適切に設定されている。	
	接客対応	A		A	適切に対応されている。	
	個人情報保護	A		B	個人情報保護に対する、全職員の意識を向上させる必要がある。	
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A		A	適切に実施されている。	
	清掃等維持管理業務	A		A	適切に実施されている。	
4 実施事業	企画運営事業	A		A	適切に実施されている。	
	自主事業	A		A	適切に実施されている。	
	通常事業の内容	オリジナル情報紙発行	A		A	適切に発行されている。
		ホームページ運営	A		A	適切に運営されている。
		友の会／ポポロクラブ運営	A		A	適切に運営されている。

公演チケット販売	A		A	適切に販売されている。
生で聴く のだめカンタービレの音楽会	A		S	新規入場者を取り込み、入場者数が計画を上回っている。
よしもと×ボボロ ワークショップ① 川上じゅんの腹話術教室 (会場・協力：三原市児童館「ラフラフ」)	A		B	参加者数が計画に達しておらず、且つ、収支(赤字額)が上回っている。
広島ウインドオーケストラ 三原特別公演 (特別協賛： 楸八天堂)	A		A	多くの児童・生徒の来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
映画音楽 名曲全集 大阪交響楽団 (協賛：大和ハウス工業㈱)	A		S	幅広い年齢層の来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
最強!!歌マネLIVE 荒牧陽子×松浦航大	A		S	幅広い年齢層の来場があり、入場者数、収支ともに計画を上回っている。
PJO×Groton高 交流コンサート	A		A	PJOメンバーと海外の高校生が演奏を通して交流を深めたことは評価できる。
トイ・ミュージック・オーケストラ ファミリーコンサート (会場：本郷生涯学習センター にいたかホール)	A		B	入場者数が計画に達しておらず、且つ、収支(赤字額)が上回っている。
よしもと×ボボロ ワークショップ② 笑福亭笑利の紙切り教室 (会場・協力：三原市児童館「ラフラフ」)	A		A	参加者数が計画を上回っており、収支が概ね計画に沿っている。
太鼓本舗かぶら屋 三原久井公演 (会場：くい文化センター 高原ホール)	A		A	入場者数が計画を下回っているものの、収支が計画を上回っている。
ボボロ・オープンシアター	A		A	参加しやすいイベントにしたことで、入場者数は計画を上回った。

自主事業の内容

SETOUCHI “赤” JAZZ CASTLE ’23 (共催：セトウチジャズキャッスル実行委員会)	A		B	入場者数が計画を下回っている。
春風亭小朝・清水ミチコの大演芸会 落語とピアノバラエティ (共催：春々堂、中国新聞社)	A		A	入場者数が計画を上回っており、収入が支出を上回っている。
広島交響楽団 三原本郷公演～下野竜也スペシャル！ 「運命」オーケストラ付き レクチャー・コンサート～ (共催：ひろしまミュージックキャラバン実行委員会)	A		A	プロ楽団の公演を本郷生涯学習センターで実施することで、地域の文化振興に寄与するとともに、収入が支出を上回っている。
ポポロ・ジュニア・スウィング・オーケストラ	A		S	参加者数、収支ともに計画を上回っている。
ポポロmore*	S		S	アート、福祉及び3D技術を組み合わせた事業を行い、参加者数、収支ともに計画を上回っている。
こどものアトリエ (本郷、久井、大和、ポポロ)	A		A	創作活動ができる場を小学生に提供する企画で、参加者数が概ね計画に沿っており、収支が計画を上回っている。
秦森康屯生誕100年事業 秦森直子染織展－在－	S		S	作品に親近感をもって鑑賞する工夫がなされ、独創的な染めと織りの世界を紹介したことは評価できる。入場者数、収支ともに計画を上回っている。
秦森康屯生誕100年事業 秦森直子染織展－在－ 関連事業「ポポロmore*」終了報告および3D作品(触れるアート)展示	A		A	市と共催で3Dプリンターで制作した触れるアートを展示するという新たな事業を行ったことは評価できる。
秦森康屯生誕100年事業 秦森直子染織展－在－ 関連事業「紙糸・ステンレスワイヤー等を使ってミニタペストリー作り」	A		A	染織家秦森直子が作品の中で使用した紙糸などの材料を使って、作品制作を体験する場を提供したことは評価できる。
映画鑑賞会 (大和、久井、本郷)	B	会場で空調の不具合があった。事業周知方法が難しく集客に苦戦した。	B	入場者数が計画を大幅に下回っている。
尾身大輔－空想と虫かご－ プレ事業 第1弾	A		A	参加者数が計画を下回っているが、子どもたちに彫刻家の作品に触れ、想像力を育む場を提供したことは評価できる。

	イルミネーションワーク ショップ 「アイシングクッキーでク リスマスツリー作り」	A		A	幅広い年齢層の参加があり、入場者数、収 支ともに概ね計画に沿っている。
	ポポロ・オープンシアター 〔お茶席・いけばな展・こ どものアトリエ作品展〕	A		A	子ども向けのお茶席体験やワークショップ 等を実施し、文化芸術の体験機会を提供し たことは評価できる。

4 事業収支

		実施計画	決算	備考	市担当課評価		
【収入合計】		183,968,000	188,158,434				
	利用料金	3,790,000	8,282,630	施設利用料、付帯設備使用料、駐車場収入等			
	自主事業収入	12,025,000	14,837,550				
	指定管理料	149,000,000	149,000,000				
	委託料	0	5,594,160				
	その他	友の会会費	330,000	559,000			
		レストラン	2,058,000	2,373,119			
		その他	16,765,000	7,511,975	各種手数料(委託販売、自動販売機、コピー代等)、各種補助金、寄付金		
【支出合計】		183,968,000	187,253,045				
	人件費	常勤	61,000,000	63,678,057	報酬、給与、賞与、法定福利	<p>【収入】 利用料金について、改修工事期間外の利用が想定よりも多かったため、当初計画で見込んだ金額より増加したものの、令和4年度と比較すると3割程度になっており、利用者増に向けて努力が必要である。 友の会会費収入については、当初計画に対して7割程度増加したことは評価できる。</p> <p>【支出】 光熱水費は当初見込みの8割程度となっており、節約に努めていることは評価できる。</p> <p>【収支】 最終的な収支が黒字になっていることは評価できる。</p>	
		非常勤	1,000,000	869,692	非常勤報酬、パート職員、舞台臨時		
	事務費	消耗品費	1,266,000	783,171	一般消耗品、舞台消耗品		
		備品購入費	0	260,442			
		その他	9,718,800	15,315,835	管理経費、手数料、雑費、その他		
		事業費	32,861,000	32,735,867			
	通常業務	5,008,000	3,172,842	広告料、ホームページ費、印刷製本費、賃借料			
		自主事業	27,853,000	29,563,025	文化事業費、旅費交通費、通信運搬費、研修費及び諸会費		
	施設維持管理費	設備管理費	42,552,200	37,731,258	建物、音響・照明管理、舞台保守		
		保安警備費	7,100,000	6,683,442			
		光熱水費	22,227,000	18,116,056	電気、ガス、上下水道		
		修繕費	562,000	660,380			
		その他	5,681,000	10,418,845			
	保険料	300,000	287,640	公立文化施設賠償責任保険			
	税金等	5,381,000	10,131,205				
	【収 支】		0	905,389			
	支出のうち委託費		52,564,000	46,316,266	設備管理費、保安警備費、清掃費、音響照明管理費		

5 利用者等からのクレーム対応等（具体的事例を簡潔に）

主な内容	回答	対応措置	対応に対する反応	検証
ポポロ以外に設置されている自主公演チラシ設置スペースに、ポポロ利用者の事業のチラシを置かれていたので、回収したことをお伝えすると、苦情になった。	チラシを置ける場所、置けない場所をご説明した。	回答の通り説明した。	ご納得いただいた。	利用者に誠実に説明していくことは重要であり、今後も継続を求める。
思いやり駐車場の一番左に停めていたところ、3台の真ん中に事業者の車が停めてあり、利用後車いすの乗り込みに苦労したとの申し出があった。	謝罪をし、事業者に配慮の指導をしますとお伝えした。	事業者へ状況を連絡し、指定した場所へ停車するよう伝えた。	事業者からドライバーへの周知徹底をお約束いただき、利用者にもご納得いただいた。	利用者の意見に誠実に対応し、事業者と連携していくことは重要であり、今後も継続を求める。

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

6 運営上の課題、市への要望等（ご自由にお書きください。）

内容	担当課回答
市が管理する宮浦公園全体の管理を徹底してほしい。枝の落下、トイレ緊急プザー等、市民からの急を要する対応は財団が行っており、財団の業務に支障が出ている。	都市開発課に、宮浦公園の適切な管理を求める。
国からの助成金・補助金がなくなったため、本来の業務での収入について、自主事業では収支のマイナスを削減すること、貸館事業では利用を増加させることに力を入れていかなければならないと切に感じている。	本来業務の収支状況を改善することは、事業の継続性の観点から重要であるため、取り組みを強化されたい。
職員の確保や育成を長期かつ計画的に行い、スムーズに世代交代ができるよう準備をしていかなければならないと感じている。	施設管理の継続性を確保するためには、計画的な人材確保と人材育成は重要であるため、取り組みを強化されたい。

7 市担当課総合評価

<ul style="list-style-type: none"> ・利用者数は、工事に伴う半年間の貸館休止があったことを考慮しても、大きく計画を下回っている。新型コロナウイルス感染症拡大前の水準へ回復させる努力が必要である。 ・事故発生の場合など、緊急時の対応について、引き続き迅速な報告、連絡を努めていただきたい。 ・友の会会員数増や各種メディアを活用することは、公演情報の周知や集客にとって重要であるため、引き続き取り組んでいただきたい。 ・光熱水費の節約は評価できる。今後も節約しつつ、快適に利用できる空間を維持していただきたい。
--